

## 【無線の使い方】

### 無線で発報する内容

- ① (ランシートに記載された) 競技などの進行状況報告
- ② 落車、事故、持場への応援要請などの緊急連絡  
※ポジション、場所、選手のレースナンバーなども報告する。
- ③ DNF (リタイア) TOV (時間超過) DSQ (失格) 選手や違反選手の連絡  
※それぞれの該当選手のレースナンバーを報告する。

### 無線機の使い方

- ① 通話ボタンを押して2秒ほどしてから話し始める。※すぐに話すと最初の部分が切れる
- ② 最初に自分のポジションと名前を言い、話したい相手のポジションと名前を呼ぶ。  
※全体に知らせたいときは「〇〇から各局へ／〇〇から本部へ」
- ④ 伝えたいことを簡潔に、わかりやすく話す。
- ⑤ 受信した側は(聴いている全員が共有できるように)重要な内容を復唱して確認する。
- ⑥ 通話の終わりを明確にするため「どうぞ」または「以上」などと言う。

### 注意すること

- ① 普段よりゆっくり、あわてずに話す。
- ② 無線通話はできるだけ短くして、長くなる用件は電話を利用する。
- ③ 数字を伝える場合は一桁ずつ区切って伝える。※135→いち・さん・ご
- ④ **(事故などの) 緊急事態が発生した時は、無線の交信規制を行う。**  
※「本部から各局へ。〇〇で事故が発生。ただいまから事故関係以外の無線発報を禁止します」
- ⑤ **エリートレース中は、緊急以外の無線は控える。**  
※「本部から各局へ。間もなくエリートレースがスタートします。ただいまからレース終了まで、エリート競技関係または緊急通報以外の無線発報は控えてください」